



兵庫労働局発表  
平成29年1月30日

報道関係者 各位



[照会先]

兵庫労働局労働基準部  
安全課

課長 塩見 卓  
課長補佐 小川 江造

TEL. 078-367-9152

FAX. 078-367-9166

## 兵庫県内における平成28年の労働災害発生状況（速報）

### ～死亡者、死傷者とも大幅減～

### 死傷者については過去7年で最少

兵庫県内における平成28年1月～12月の労働災害発生状況（速報値）を取りまとめましたので、公表します。

#### （1）死亡者数41人（－8人）

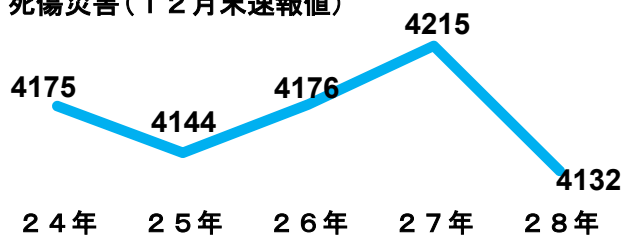
- ・業種別では、製造業12人(+2)、商業7人(+2)、建設業7人(-2)の順。
- ・原因別では、交通事故11人(+3)、はさまれ・巻込まれ8人(-2)、墜落・転落7人(-6)の順となっています。

#### （2）死傷者数（休業4日以上）は4,132人（－81人）

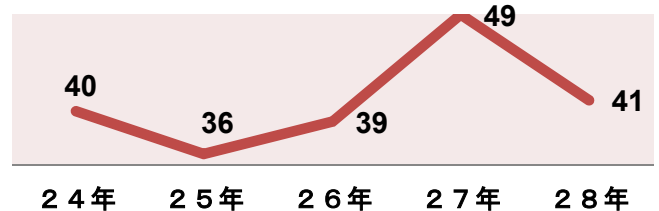
- ・業種別では、製造業1,015件(-43)、商業632件(+7)、建設業493件(+29)の順。
- ・原因別では転倒877件(-7)、墜落・転落677件(±0)、はさまれ・巻き込まれ530件(-30)の順となっています。

平成27年に災害が多発した陸上貨物運送業においては死亡者が11人から2人と大幅に減少し、休業4日以上死傷災害も469人（-11.5%（-61人））と減少しましたが、建設業で増加に転じ、商業などの第三次産業においては死亡災害、死傷災害とも増加しています。

死傷災害（12月末速報値）



死亡災害（12月速報値）



（添付資料）

- ・平成28年の労働災害発生状況（速報値）の分析（兵庫県内）
- ・平成28年労働災害発生状況（兵庫県内速報値）
- ・平成28年死亡災害発生状況一覧
- ・兵庫労働局における第12次労働災害防止5カ年計画最終年に向けた取組み

# 兵庫労働局における

## 第12次労働災害防止5カ年計画最終年に向けた取り組み

### (1) 第三次産業（小売業・社会福祉施設・飲食店等）対策

#### 「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」

災害の多い小売業、飲食店、社会福祉施設の本社・本部を指導します

### (2) 転倒災害防止対策

#### 「STOP！転倒災害プロジェクト」

すべての業種で発生し、最も多い災害である転倒災害防止を指導します。

### (3) 交通労働災害防止対策

#### 「交通労働災害防止のためのガイドライン」

多業種で発生し死亡災害が多発している交通労働災害防止を指導します。

その他、重篤災害が多い製造業、建設業、陸上貨物運送業についても

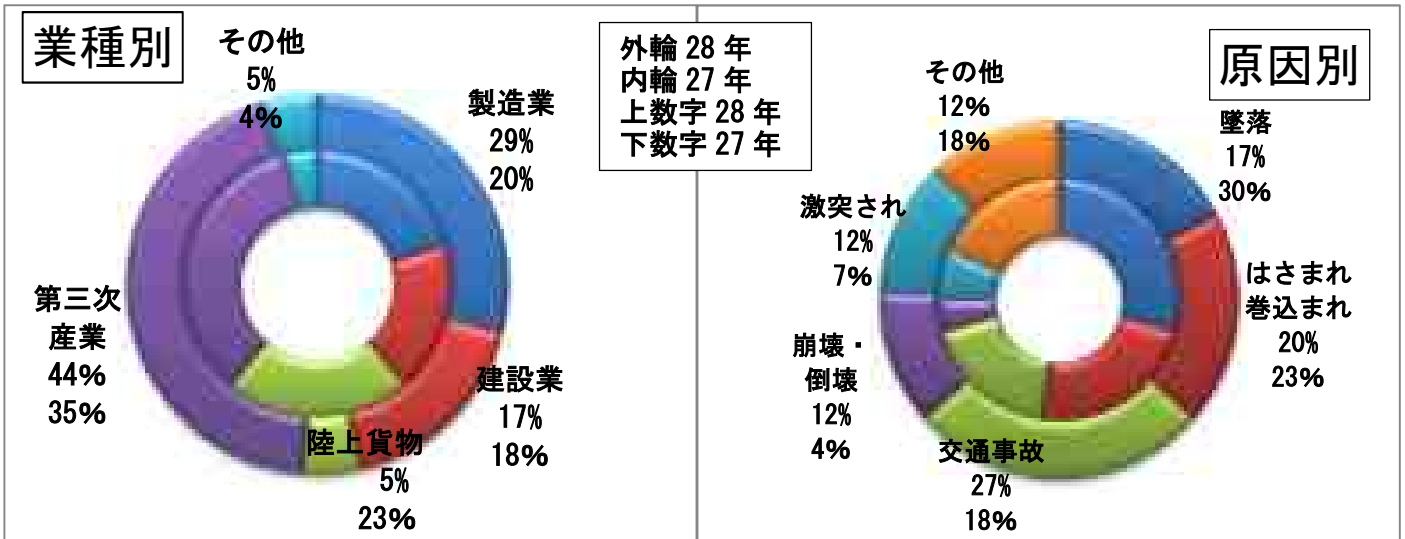
重点対策業種として取り組みます。

## 平成28年の労働災害発生状況（兵庫県内（速報値））の分析

### 1 死亡災害発生状況

平成28年の全産業における死亡者数は、41人で、前年同期に比べて8人（16.3%）減少しています。業種別に見ると、平成27年に死亡災害が多発した陸上貨物運送業については11人から2人となり大幅に減少していますが、製造業、（12人）で増加しているほか、小売業や社会福祉施設などの第三次産業（18人）において近年増加傾向にあり、死亡災害に占める割合も44%となっています。

原因別で見ると、「交通事故（道路）」（11人）、「はさまれ・巻き込まれ」（8人）、「墜落・転落」（7人）の順で発生しています。



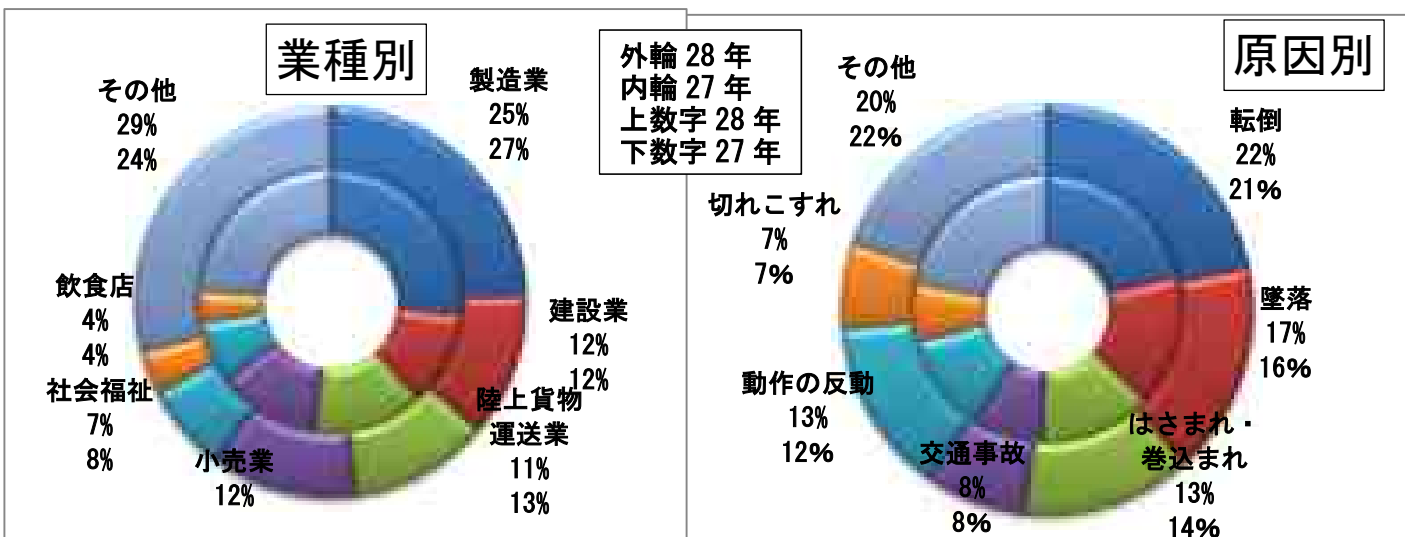
### 2 死傷災害発生状況

平成28年の全産業における死傷者数（休業4日以上）は、4,132人で前年同期に比べて83人（-2%）減少しています。

業種別で見ると、製造業（1,015人）、建設業（493人）、陸上貨物運送事業（469人）、小売業（498人）、社会福祉施設（300人）飲食店（147人）で多く発生しています。

全体では減少している中、商業等の第三次産業においては死傷災害においても昨年より増加（+3人）しています。

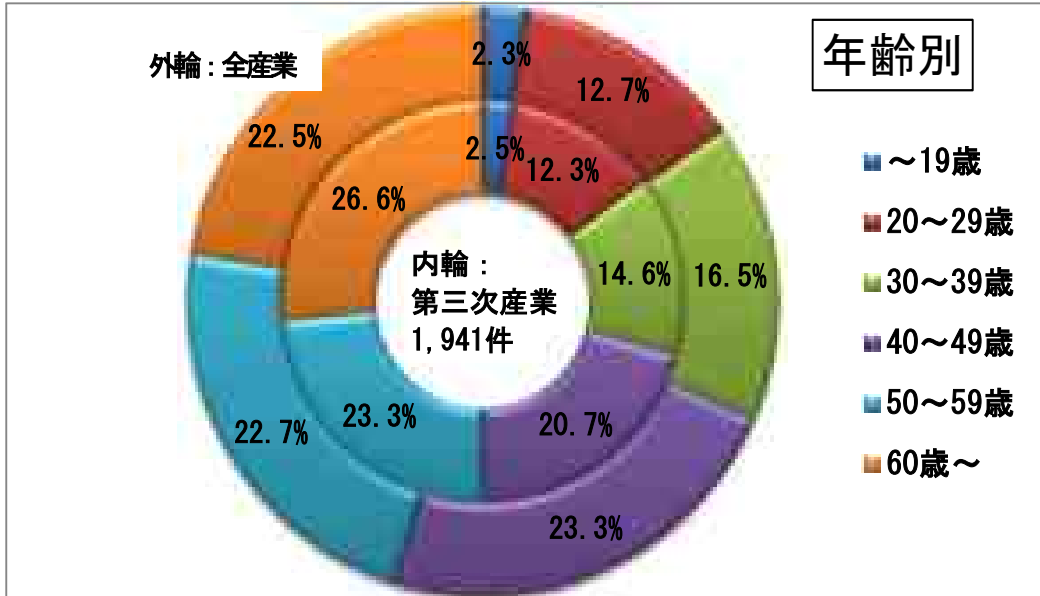
また、原因別で見ると、「転倒」（877人）、「墜落・転落」（677人）、「はさまれ・巻き込まれ」（530人）、「動作の反動・無理な動作」（554人）順となっており、前年に比べ大きな変化は見られない。



### 3 死傷災害の年齢別発生状況

年齢別に占める割合は、全産業では40歳～49歳（23.3%）、50歳～59歳（22.7%）、60歳以上（22.5%）の順となっている。

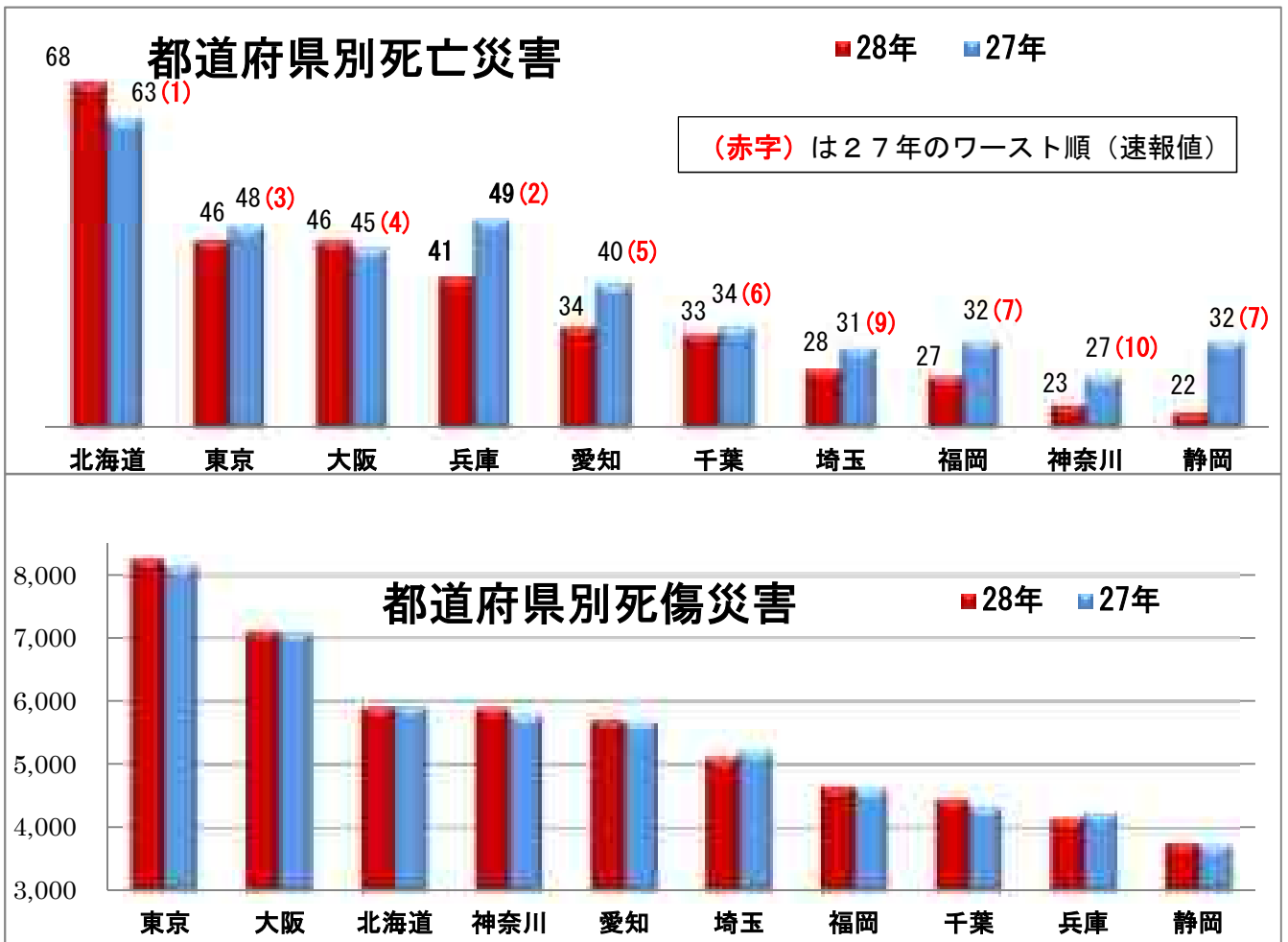
死亡及び死傷災害とも増加した第三次産業を見ると、60歳以上（26.6%）、50歳～59歳（23.3%）、40歳～49歳（20.7%）の順となっており、50歳以上で全体の半数を占め、全産業に比べて5ポイント高くなっている。



### 4 全国の状況

兵庫局管内の死亡災害は、全国でワースト4（前年ワースト2）となっています。

死傷災害については前年と同じワースト9であり、全国のワースト順に変化はありません。



平成28年(1月～12月)労働災害の発生状況

※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成  
 ※( )内の数値は死亡者数(内数)を表す

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表1 業種別の労働災害発生状況】

兵庫労働局

業 種	平成28年(1月～12月)				前 年 同 期				前 年 比 較				
	死傷者数 (人)		構成比 (%)		死傷者数 (人)		構成比 (%)		増減数 (人)		増減率 (%)		
全 産 業	4,132	(41)	100.0%	( 100.0%)	4,215	(49)	100.0%	( 100.0%)	-83	( -8)	-2.0%	( -16.3%)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	2,191	(23)	53.0%	( 56.1%)	2,277	(32)	54.0%	( 65.3%)	-86	( -9)	-3.8%	( -28.1%)	
製 造 業	1,015	(12)	24.6%	( 29.3%)	1,058	(10)	25.1%	( 20.4%)	-43	( 2)	-4.1%	( 20.0%)	
鉱 業	2		0.0%	( )	6		0.1%	( )	-4	( )	-66.7%	( -)	
建 設 業	493	(7)	11.9%	( 17.1%)	464	(9)	11.0%	( 18.4%)	29	( -2)	6.3%	( -22.2%)	
運 輸 交 通 業	527	(2)	12.8%	( 4.9%)	617	(11)	14.6%	( 22.4%)	-90	( -9)	-14.6%	( -81.8%)	
貨 物 取 扱 業	76	(2)	1.8%	( 4.9%)	57	(1)	1.4%	( 2.0%)	19	( 1)	33.3%	( 100.0%)	
農 林 業	62		1.5%	( )	64	(1)	1.5%	( 2.0%)	-2	( -1)	-3.1%	( -100.0%)	
畜 産 ・ 水 産 業	16		0.4%	( )	11		0.3%	( )	5	( )	45.5%	( -)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	1,941	(18)	47.0%	( 43.9%)	1,938	(17)	46.0%	( 34.7%)	3	( 1)	0.2%	( 5.9%)	
商 業	卸 売 業	76	(2)	1.8%	( 4.9%)	73	(1)	1.7%	( 2.0%)	3	( 1)	4.1%	( 100.0%)
	小 売 業	498	(4)	12.1%	( 9.8%)	499	(3)	11.8%	( 6.1%)	-1	( 1)	-0.2%	( 33.3%)
	上 記 以 外 の 商 業	58	(1)	1.4%	( 2.4%)	53	(1)	1.3%	( 2.0%)	5	( )	9.4%	( )
	計	632	(7)	15.3%	( 17.1%)	625	(5)	14.8%	( 10.2%)	7	( 2)	1.1%	( 40.0%)
通 信 業	107	(1)	2.6%	( 2.4%)	67		1.6%	( )	40	( 1)	59.7%	( -)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	98		2.4%	( )	108		2.6%	( )	-10	( )	-9.3%	( -)
	社 会 福 祉 施 設	300	(1)	7.3%	( 2.4%)	303		7.2%	( )	-3	( 1)	-1.0%	( -)
	上 記 以 外 の 保 健 衛 生 業	4		0.1%	( )	6		0.1%	( )	-2	( )	-33.3%	( -)
	計	402	(1)	9.7%	( 2.4%)	417		9.9%	( )	-15	( 1)	-3.6%	( -)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	147		3.6%	( )	160		3.8%	( )	-13	( )	-8.1%	( -)
	ゴ ル フ 場	53		1.3%	( )	71	(1)	1.7%	( 2.0%)	-18	( -1)	-25.4%	( -100.0%)
	上 記 以 外 の 接 客 娯 楽 業	78	(1)	1.9%	( 2.4%)	66		1.6%	( )	12	( 1)	18.2%	( -)
	計	278	(1)	6.7%	( 2.4%)	297	(1)	7.0%	( 2.0%)	-19	( )	-6.4%	( )
清 掃 ・ と 畜 業	ビ ル メ ン テ ナ ン ス 業	81	(1)	2.0%	( 2.4%)	80	(1)	1.9%	( 2.0%)	1	( )	1.3%	( )
	廃 棄 物 処 理 業	114	(1)	2.8%	( 2.4%)	97	(4)	2.3%	( 8.2%)	17	( -3)	17.5%	( -75.0%)
	上 記 以 外 の 清 掃 ・ と 畜 業	37	(1)	0.9%	( 2.4%)	34	(1)	0.8%	( 2.0%)	3	( )	8.8%	( )
	計	232	(3)	5.6%	( 7.3%)	211	(6)	5.0%	( 12.2%)	21	( -3)	10.0%	( -50.0%)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	58	(1)	1.4%	( 2.4%)	53	(3)	1.3%	( 6.1%)	5	( -2)	9.4%	( -66.7%)
	上 記 以 外 の そ の 他 の 事 業	165	(4)	4.0%	( 9.8%)	183	(2)	4.3%	( 4.1%)	-18	( 2)	-9.8%	( 100.0%)
	計	223	(5)	5.4%	( 12.2%)	236	(5)	5.6%	( 10.2%)	-13	( )	-5.5%	( )
金 融 広 告 業	45		1.1%	( )	43		1.0%	( )	2	( )	4.7%	( -)	
映 画 演 劇 業	1		0.0%	( )	1		0.0%	( )	( )	( )	( )	( -)	
教 育 研 究 業	18		0.4%	( )	35		0.8%	( )	-17	( )	-48.6%	( -)	
官 公 署	3		0.1%	( )	6		0.1%	( )	-3	( )	-50.0%	( -)	

注 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一〇業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。

(陸上貨物運送業) 469 (2) 11.4% 4.9% 530 (11) 12.6% 22.4% -61 (-9) -11.5% (-81.8%)

# 平成28年死亡災害一覧表(平成28年12月31日現在)

広報用		平成28年死亡災害一覧表(平成28年12月31日現在)					災害発生概要
件数	災害発生		業種		事故の型		
	月	時間	大分類	小分類	分類項目	小分類	
1	1月	1時台	製造業	紙加工品製造業	崩壊、倒壊	その他の材料	作業者がシート状の段ボールを積み上げ、重さ640キログラムの重りを載せて蒸気を吹き付ける作業をしていたところ、段ボールが倒壊し、重りの下敷きになった。
2	1月	17時台	製造業	その他の食品製造業	はさまれ、巻き込まれ	乾燥設備	作業者が製品(砂糖)を乾燥、冷却するための長さ13.1メートル×直径3.45メートル、横向きのドラム型のドライヤークーラー内部の回転羽根洗浄作業中、側部点検口(横119センチメートル×縦40.3センチメートル)からホースで温水(温度65度)をかけ、こびりついた砂糖を洗い流していたところ、回転羽根に巻き込まれた。
3	2月	9時台	製造業	機械修理業	おぼれ	その他の仮設物、建築物、構築物等	つり上げ荷重100トンのクローラークレーンを乗せたスパッド台船において、台船ピットに溜まっていた雨水を水中ポンプで排出するため、台船を傾けようと、台船上のクローラークレーンを岸壁側に進めていた。合図を行っていた被災者の指示でクレーンを停止したところ、クレーンが岸壁側に滑り出し台船から被災者とともに海に転落した。運転者は転落直前に運転席から飛び降りた。
4	2月	14時台	その他の事業	警備業	はさまれ、巻き込まれ	トラック	警備員が道路工事現場において、自転車通行者を誘導していたところ、後進してきた工事車両のトラックにひかれた。
5	2月	13時台	商業	その他の商業-その他	激突され	玉掛用具	建設機械の修理工場建屋内で、建設機械のアタッチメントの溶接補修中、鉄板(長さ1.68×幅1.53メートル：重さ約200キログラム)をつり上げ荷重が2.8トンの床上操作式天井クレーンで移動させていた溶接工の被災者が仰向けの状態で鉄板の下敷きの状態で発見された。
6	2月	13時台	製造業	その他の非鉄金属製造業	激突され	クレーン	直径2.7メートル、重さ4.8トンの鉄製の蓋の荷を定格荷重15トンの床上操作式天井クレーンにて運搬中に、荷と被災者の背後にあった縦横2メートル高さ1.5メートル、重さ7トンの鉄製のバツカンの間に製造工の被災者がはさまれている状態で発見された。
7	3月	14時台	その他の事業	その他の事業-その他	墜落、転落	フォークリフト	フォークリフトを運転し、小型貨物自動車から1つの荷の重さが約900キログラムの牧草の束の積み下ろし作業を行っていたところ、高さ76センチメートルのプラットフォームからフォークリフトとともに路面上に転落してフォークリフトの下敷きとなった。
8	3月	14時台	製造業	その他の金属製品製造業	はさまれ、巻き込まれ	ボール盤、フライス盤	鋼製部品の内面に肉盛り溶接を施した箇所を「立削り盤」で、切削加工中、当該鋼製部品の上面側から、切削加工の状態を立位の姿勢で見下ろしながら目視で確認していたところ、下降してきたラム(切削工具を取り付けた往復運動する部分)の下面と鋼製部品の上面との間に頭部をはさまれた。
9	3月	10時台	製造業	重電機製造業	はさまれ、巻き込まれ	その他の一般動力機械	電着塗装作業で、交代予定時間を過ぎても被災者が来なかったため、交代作業員が作業場を見に行ったところ、被災者がキャリアとキャリアを支える支柱の間にはさまれている状態で発見された。
10	2月	15時台	保健衛生業	社会福祉施設業	交通事故(道路)	トラック	訪問看護の研修終了後、研修場所から事業所に戻るため、被災者が公道を原付で走行中、トラックに接触して転倒し、トラックの後輪に巻き込まれ死亡した。
11	4月	11時台	製造業	造船業	はさまれ、巻き込まれ	その他の乗物	暴風波浪警報発令中、棧橋に係留した台船に防舷材を取り付ける際に強風による波で大きく揺れた台船と棧橋の支柱にはさまれた。
12	4月	16時台	建設業	橋梁建設工事業	崩壊、倒壊	建築物・構築物	橋台と橋脚に全長102メートルの橋桁を架ける準備中、PC鋼棒に取り付けた受桁を用いて橋桁を取り付けようとしたところ架台が崩れて、橋台側の橋桁が地上に落下した弾みで橋桁上から地上に墜落した。
13	4月	11時台	運輸交通業	一般貨物自動車運送業	交通事故(道路)	トラック	大型トラックで新潟県内の公道を走行中、高架のガードレールを突き破り10メートル下の河川敷にトラックごと墜落した。
14	4月	16時台	建設業	橋梁建設工事業	崩壊、倒壊	建築物・構築物	橋台と橋脚に全長102メートルの橋桁を架ける準備中、PC鋼棒に取り付けた受桁を用いて橋桁を取り付けようとしたところ架台が崩れて、橋台側の橋桁が地上に落下した弾みで橋桁の上でセッティングビーム等にはさまれた。
15	6月	10時台	清掃・と畜業	その他の産業廃棄物処理業	はさまれ、巻き込まれ	フォークリフト	工場内でフォークリフトを使用し、フォークのパレット上(高さ2.26メートル)で作業後、フォークのパレット上から降りる際に足が操作レバーに接触してマストが傾き、マストと車体との間にはさまれた。
16	6月	13時台	商業	新聞販売業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	所属事業場が所有する原動機付き自転車で公道を直進していたところ、交差点の左側から進入してきた軽自動車と衝突した。
17	7月	3時台	運輸交通業	一般貨物自動車運送業	交通事故(道路)	トラック	奈良県内の公道を走行中、大型トラック2台が衝突したうちの1台が高架橋から約35メートル下の山林に墜落して炎上した。
18	7月	9時台	製造業	造船業	墜落、転落	クレーン	自社工場の外壁のトタン板を取り外すため、ポスト形ジブクレーンの定格荷重が2トンの補巻で重量が約1トンの鋼製の搭乗設備をつり上げ、当該搭乗設備に被災者が搭乗し、無線操作によりクレーンを運転して地上8メートルの位置で止めて外壁のトタン板を取り外し中、補巻用ワイヤロープが切断して搭乗設備と共に高さ8メートルから地上に墜落した。
19	5月	12時台	商業	その他の小売業	おぼれ	建築物・構築物	災害発生現場付近の水田で、肥料の使用方法等の指導を行っていた被災者が、用務終了後から連絡がとれなくなっていたところ、翌日に幅40センチメートル、深さ40センチメートル、水深約15センチメートルの用水路で倒れていた状態で発見された。

# 平成28年死亡災害一覧表(平成28年12月31日現在)

広報用		平成28年死亡災害一覧表(平成28年12月31日現在)					災害発生概要
件数	災害発生		業種		事故の型		災害発生概要
	月	時間	大分類	小分類	分類項目	小分類	
20	7月	10時台	商業	その他の小売業	転倒	フォークリフト	フォークリフトをトラックに乗せるため、道板上をフォークリフトを後退して登坂中、フォークを地上から高さ約4メートルの位置まで上昇させていたためにバランスを崩して、横転し、道板から転落した際にフォークリフトの下敷きとなった。
21	7月	12時台	清掃・と畜業	その他の清掃・と畜業	墜落・転落	建築物・構築物	教育資料用の写真撮影のため、デジタルカメラを持って1人で地上から高さ23.4メートルの建屋屋上に上がった。その後13時10分、地上に墜落して倒れた状態で同僚に発見された。
22	8月	13時台	商業	その他の卸売業	交通事故(道路)	トラック	4トントラックを運転して神戸市内の店舗に製品を配送した後、帰社するため高速道路の下り車線を走行中、渋滞で停車していた最後尾のトレーラーの後部に追突した。(同乗者なし)
23	6月	9時台	製造業	その他の化学工業	破裂	その他の装置、設備	本社工場において、油脂の成分分離作業後、高温となった油脂をクッションタンクに移す作業中、何らかの原因でタンクが破損したため、付近にいた被災者に大量の内容物がかかり、入院先で8月に死亡が確認された。
24	8月	13時台	製造業	セメント・同製品製造業	崩壊・倒壊	石、砂、砂利	生コンクリート原料の砂を貯蔵するサイロ下部にあるホッパーの調整のため、ホッパー内に入って作業中、サイロ内に残っていた砂がホッパーから流れ落ち、腰部まで埋まって自力で抜け出せなくなった被災者が、操作室にホッパーを開けるよう指示して、生き埋めとなった。
25	7月	11時台	その他の事業	その他の事業-その他	交通事故(道路)	トラック	自動販売機に飲料を補充等する業務のため、道路を走行していた業務用車両が電柱に衝突して助手席に乗車していた被災者が死亡し、運転手が負傷した。
26	8月	2時台	商業	その他の卸売業	交通事故(道路)	トラック	4トントラックを運転して事業場から大阪府内の市場に鮮魚を運送した後、高速道路で帰社していたところ、前方を走行中のトレーラーに衝突した。
27	8月	15時台	建設業	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	墜落・転落	開口部	7階建て建物の解体工事において、散水作業を行っていた別の労働者と被災者が交替するために移動中、7階の床に開けられた開口部(1.5メートル×1.4メートル)から1階まで墜落した。
28	8月	10時台	製造業	飲料(酒類を除く)製造業	はさまれ、巻き込まれ	食品加工用機械	カップ飲料の自動製造機械に不具合が生じたため、機械を停止させて復旧作業中に突然、機械が動き出したため、搬送装置と充填機に腹部をはさまれた。
29	9月	15時台	建設業	その他の建設業-その他	感電	その他の電気設備	空調工事中の被災者が、天井裏の空調ダクト上で倒れた状態で発見された。被災状況から感電したものであり、付近の金属部材に何らかの原因により漏電していたことが推測され現在調査中。
30	9月	14時台	建設業	上下水道工事業	崩壊・倒壊	地山、岩石	新設水道管の布設工事において、被災者は深さ約1.4メートル、幅約0.9メートルに掘削した場所に入り作業をしていたところ、側面の土壁が長さ約1メートルにわたり崩れた。
31	9月	17時台	建設業	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	工事現場現場で作業を終えた労働者6名が自動車に乗車して京都府内の事業場に帰社する途中、高速道路を走行中、スリップしてガードレールに激突した。その際に被災者一名が車外に放り出された。
32	10月	23時台	建設業	橋梁建設工事業	墜落・転落	足場	橋梁架設工事のつり足場の解体で、朝顔を取り外し、移動式クレーンで吊り上げようとした際、当該朝顔の上側パネルが外側に倒れたため、そのパネル上で作業をしていた被災者が約20メートル下の地上に墜落した。
33	9月	8時台	その他の事業	その他の事業-その他	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	出張先の研修会場に向かうため、被災者は片側1車線の有料道路を乗用車で走行中、対向する乗用車が対向車線をはみ出して前方を遮られ正面衝突した。
34	9月	10時台	接客娯楽業	その他の接客娯楽業-その他	激突され	その他の環境等	被災者は競走馬を、厩舎内の洗い場で単独で手入れをしていたが、馬が暴れる音を聞いた同僚が、洗い場に行ったところ、うつ伏せで倒れている被災者を発見した。
35	4月	13時台	清掃・と畜業	ビルメンテナンス業	その他	起因物なし	事業場内で座り込んでいたのを同僚が発見し、声を掛けたところ、手を振っての反応だけで声を出しての反応がなく、救急車で病院に搬送され、翌日死亡した。(長時間労働による過重労働)
36	10月	11時台	貨物取扱業	港湾荷役業	激突され	揚貨装置	係留した貨物船において、揚貨装置を使い舳からパイプ9本を1束にした荷4束を船倉内に積み込む作業中、船体が大きく右舷側に沈み傾いたことで、つり荷が水平に振れ、作業員3名が当該つり荷に激突された。
37	10月	11時台	貨物取扱業	港湾荷役業	激突され	揚貨装置	係留した貨物船において、揚貨装置を使い舳からパイプ9本を1束にした荷4束を船倉内に積み込む作業中、船体が大きく右舷側に沈み傾いたことで、つり荷が水平に振れ、作業員3名が当該つり荷に激突された。
38	11月	9時台	製造業	製鉄・製鋼・圧延業	はさまれ・巻き込まれ	その他の動力運搬機	H型鋼材を運搬する装置の修理を行い、補修後、狭隘な場所から退避することなく当該装置の運転再開の合図を操作者に無線連絡した際に駆動用ワイヤロープの巻取りドラムが回転して作業服が巻き込まれた。
39	11月	16時台	通信業	通信業	交通事故(道路)	トラック	荷の収集作業のため軽四輪貨物自動車を運転中、交差点に進入したところ、右方から直進してきた大型トラックと衝突した。
40	11月	3時台	商業	新聞販売業	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	新聞(朝刊)配達のため原付バイクを運転中、右折レーンで停車していたところ、直進車と衝突した。



広報用

## 平成28年死亡災害一覧表(平成28年12月31日現在)

件数	災害発生		業種		事故の型		災害発生概要
	月	時間	大分類	小分類	分類項目	小分類	
41	12月	13時台	その他の事業	その他の事業-その他	墜落・転落	建築物・構築物	急傾斜地崩壊危険区域台帳を作成する測量のため、コンクリート法枠に登っていた被災者が約6mの高さから墜落した。